

# 平成25年度 農地活用実践セミナー 開催案内

一都市農地活用・保全の

最前線に学ぶ

主催：(一財)都市農地活用支援センター

## ● 研修のねらい

経済社会構造が大きく変化する中で、都市農地の活用・保全に係わる先進的な取り組み事例の紹介と税務に関する講義を通じて、今後の都市農地の役割、あり方について理解を深めるとともに、まちづくりの実践的な知識・ノウハウを幅広く身につけることをねらいとしています。

## 【開催日時・会場】

平成26年2月6日(木) 10時～15時

中央大学 駿河台記念館 670号室

## ● 講師及びプログラム

	9:30～	受付開始・開場
	10:00～10:15	開会挨拶・業務紹介 (一財)都市農地活用支援センター
第一部	10:15～10:45	「農」を楽しめるまちづくりプロジェクトについて (平成26年度/農水省・国交省連携事業) 農林水産省都市農業室課長補佐 高塚泰誠氏
	10:45～12:15	講義① 「調布市等における農の風景育成地区の取り組み」 講師 大橋南海子氏
	12:15～13:30	(昼食)
第二部	13:30～15:00	講義② 「平成26年度都市農地関連の税制改正について」 講師 柴原一氏
	15:00	アンケートのお願い・閉会

- 参加対象者 地方公共団体及びJA職員並びに民間企業などの農地活用・保全に携わる方、都市農地活用・保全アドバイザー
- 募集人員 100名
- 受講料 6,000円/人（第1部は農水省交付金により実施）
- 申込方法 別紙【平成25年度「農地活用実践ゼミナール」参加申込書】に所定事項を記入の上、当センターへFAX又は郵送にてお申し込みください。
- 受付締切り 平成26年1月24日（金）  
 [お問合せ先] (一財)都市農地活用支援センター 事務局 橋本千代司、小浦卓爾  
 TEL 03-5823-4830  
 FAX 03-5823-4831  
 e-mail koura@tosinouti.or.jp
- 主な講義内容（予定）

「農」を楽しめるまちづくりプロジェクトについて

- ・「農」を楽しめるまちづくりプロジェクトの政策上の位置づけ
- ・「農」を楽しめるまちづくりの推進及び計画策定
- ・「農」のある暮らしづくり交付金の概要
- ・その他

講師 高塚 泰誠 氏

講義①「調布市等における農の風景育成地区の取組み」

都市農地の活用・保全に係わる先進的な取り組み事例として、調布深大寺・佐須地域や世田谷喜多見地区等を取りあげ、「農の風景育成地区」の位置づけや概要、具体的な地区の保全・活用方針や構想・計画、実現に向けた各種諸制度の活用等について検討結果を報告するとともに、残された共通の課題等について解決の方向を一緒に考えたいと思います。

講師 大橋 南海子 氏

講義②「平成26年度都市農地関連の税制改正について」

- ・相続財産に係る譲渡所得の課税特例の見直し
- ・簡易課税制度のみなし仕入れ率の見直し
- ・相続税納税猶予適用生産緑地の収用関係（利子税免除、代替地要件緩和）
- ・相続税の基礎控除、税率など昨年決定された改正点

講師 柴原 一 氏

## ● 講師のプロフィール

### 高塚 泰誠（たかつか たいせい）氏

- ・農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 都市農業室 課長補佐（都市農業第2班）

### 大橋 南海子（おおはし なみこ）氏

- ・株式会社まちづくり工房 代表取締役
- ・工学博士、技術士（建設部門・都市及び地方計画）、一級建築士、土地区画整理士、東京都・神奈川県等のまちづくり専門家、都市農地活用・保全アドバイザーなど。
- ・都市農地の保全・利活用・管理に関する研究をライフワークとされ、21世紀の持続・循環可能な都市農地の形成にかかる諸提案を情報誌等で発信されている。目下、主に東京都、神奈川県、埼玉県地域を研究フィールドとして、農地の多面的機能の再認識の啓発・普及と実践手法の指導、助言を通して農家と都市市民の相互交流ネットワーク化の構築に活躍されている。

### 柴原 一（しばはら はじめ）氏

- ・柴原一税理士事務所 所長
- ・税理士、行政書士、CFP®、一級FP技能士、宅地建物取引主任者、賃貸不動産経営管理士。
- ・日本税務会計学会副学会長、東京税理士会会員相談室相談委員、千葉商科大学大学院会計ファイナンス研究科客員教授、東京税理士会会員講師、近代FP協会顧問、株式会社かんぼ生命保険税務コンサルタント、JA全中・JAまちづくり情報センター顧問など。
- ・資産家・農家の財産管理、相続税対策、優良企業の税務及び事業承継対策、生命保険・損害保険のリフォームアドバイス、共同ビル事業・街づくり事業等の権利調整等のコンサルティングに従事している。



## 平成25年度「農地活用実践ゼミナール」参加申込書

平成 年 月 日

一般財団法人 都市農地活用支援センター  
理事長 角地 徳久 宛

標記ゼミナールについて、次のとおり参加を申し込みます。

団体名				
所在地	〒			
参加者	所属部署・役職	氏名	支払方法	請求書の有無
			銀行振込	要・不要
2			銀行振込	要・不要
3			銀行振込	要・不要
担当者	氏名			
	TEL	FAX		
	E-Mail			
その他(連絡事項)				

- 1 請求書の有無の欄は、該当するものを○で囲んで下さい。請求書が必要な場合は受付後、郵送します。
- 2 支払方法は、銀行振込でお願いします。当日の現金払いは取り扱いません。  
なお、恐れ入りますが、振り込み手数料等は申込者様にてご負担くださるようお願いします。
- 3 受講票は発行しません。当日、参加申込書のコピーを受付にご持参下さい。(なくても受講できます。)
- 4 一度入金された受講料は払い戻しいたしません。

【送付先】 (一財)都市農地活用支援センター 農地実践ゼミ事務局 (FAX 又は郵送でお願いします)  
FAX 03-5823-4831 TEL 03-5823-4830  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目9番13号 岩本町寿共同ビル4階

【銀行振込の場合の振込先】 三菱東京UFJ銀行 四谷支店 (普通口座) 0504104

●(名義人) ザイ) トシノウチカツヨウシエンセンター リジチョウ カクチ ノリヒサ 一般財団法人都市農地活用支援センター 理事長 角地 徳久